

菅 社 協 だ よ り

No. 43

発行／菅地区社会福祉協議会 発行人／大澤敏夫 編集人／河中 敢 事務局／川崎市多摩区登戸 1891 第3井出ビル3階福祉パルたま内 TEL044-935-5500

「設立二十周年を迎えるにあたり」

菅地区社会福祉協議会会長 大澤 敏夫

平成18年3月まで稲田第二地区社会福祉協議会として、中野島地区・菅地区が合同で活動して居りましたが、両地区の人口増加に伴い、より細かい活動ができるよう中野島地区と菅地区の二つの社会福祉協議会（以下、社協）に分割して爾来、本年を持ちまして設立二十周年を迎えることとなりました。

平成18年4月より2年間、田口会長のもと従来の活動を継続してまいりました。

平成20年に井口会長に引き継がれ5期10年務められました。

平成23年、従来は多摩区社会福祉協議会（以下、多摩区社協）が担っておりました事務局の機能を菅地区内に設けてはとの提案があり、臨時総会を開催して、新しく三役として総務という部署を発足させ現在に至っております。

社協の目標は「小さなお子様から高齢の皆さまが安心して暮らせる町づくりの構築」にあります。健康者も障がいのある方も共に生きる「地域共生社会」を目指して活動を行っております。

菅地区社会福祉協議会（以下、菅地区社協）は「社会福祉のつどい」を始め年2回の広報紙発行・社会を明るくする運動・募金活動への協力・一人暮らしの高齢者対象の会食会・障がいをお持ちの高齢者対象のミニデイケア・高齢の皆様に対する暑中見舞状および年賀状の発送（各200通）・地域内小学校と中学校への高齢者体験の実施・福祉関連の講演会の開催・子どもを対象とした諸行事（座禅体験）等の活動を実施しております。

また本年は表題にあります通り、菅地区社協「設立二十周年」を記念して、通年実施している活動に加え、記念行事を計画しており、6月から委員会を発足して令和8年3月頃に実施の予定で検討に入りました。

以上、菅地区社協の活動状況について報告させていただきましたが、活動に際しては地域内にお住まいの皆様・菅町会を始め多摩区社協および多摩区役所など関連機関の皆様のご協力をいただき成り立っております。

今後とも従前同様、ご指導・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

令和7年度 菅地区社会福祉協議会総会開催



来賓挨拶（筒井区社協事務局長）



来賓挨拶（濃沼菅町会会長）



大澤会長挨拶



令和7年度菅地区社会福祉協議会 総会

令和7年5月24日（土）菅会館において菅地区社会福祉協議会の総会が開催されました。

初めに令和6年度の事業報告（全体活動、各部・各委員会活動）、決算報告および監査報告があり、審議の結果、すべて承認されました。

引き続き副会長の推薦があり異議なく承認されました。（新副会長は3面にて紹介）

最後に令和7年度事業計画、一般会計予算が上程され原案通り可決承認されました。

令和7年度

菅地区社会福祉協議会

事業計画

菅地区社会福祉協議会(以下、菅地区社協)では、協議会設立20周年の佳節を迎え、設立以来実施してまいりました事業の継続を基本に活動を進めてまいります。

全体活動として、小学校の体育館、並びに諸施設をお借りし、幼稚園の園児・小中高等学校・町会・老人会・障がい者施設・いこいの家の皆様に参加いただき、「社会福祉のつどい」を開催し、日頃研鑽された演目を発表していただき、町内会にお住いの住民にも参加いただき、町全体の懇親並びに親睦が図れますよう努力してまいります。

新しい試みとして、多摩区内にある4地区の社会福祉協議会(以下、社協)の内、か所の社協との懇談会を開催し、お互いの現状・問題点等について話し合い、お互いが今後の活動に役立てて行けるよう、検討したいと考えております。

その他の活動として設立20周年を祝して記念の広報誌を作成し、菅地区社協の20年の歩みについて皆様にご報告をさせていただきます。

本年度も、町内にお住いの皆様の安全と安心を目指して活動を展開してまいりたいと考えておりますので、皆様のご指導・協力を宜しく願います。

全体活動計画

- (1) 第20回菅地区社協「社会福祉のつどい」の実施
- (2) 「社会を明るくする運動」への協力
- (3) 研修会の実施
- (4) 他地区社協との懇談会
- (5) 菅地区社協設立20周年記念事業
- (6) 会員・賛助会員増強運動の推進
- (7) 地域内各種団体行事・活動への協力
- (8) 共同募金活動・年末助け合い運動への協力
- (9) 老人福祉週間行事に対する支援・協力
- (10) 菅・南菅老人いこいの家の運営に協力

各部委員会活動計画

企画部

- (1) 総会に向けての諸準備の協力
- (2) 「社会福祉のつどい」実施に協力
- (3) 理事視察研修の計画・実施
- (4) 「菅社協だより」企画・立案・発行
- (5) 菅地区社協設立20周年記念号の発行
- (6) 社会を明るくする運動への協力
- (7) 研修会開催への協力
- (8) 各種団体交流活動への協力
- (9) 新規事業への取り組み

高齢者福祉部

- (1) 高齢者等への手紙発送
(暑中見舞い、年賀状 等)

子ども福祉部

- (1) 親子で楽しく体を動かす
- (2) 親子で座禅を体験
- (3) 子育て支援のための研修
- (4) 福祉標語立て看板維持管理

障害者福祉部

- (1) 高齢者・障害者 体験学習の実施
- (2) 障害者福祉団体への支援・地域福祉行事への協力・交流

会食委員会

- (1) 会食会活動の実施
(年6回、5月・6月・9月・11月・2月・3月)
- (2) 献立会、打合せ、研修の実施

ミニディケア委員会

- (1) ありのみ会、年12回実施(毎月第3火曜日 9時10分〜15時00分)
- (2) 施設見学・研修の実施(12月)

令和6年度菅地区社会福祉協議会 一般会計 決算書

(令和6年4月1日〜令和7年3月31日)

収入総額	3,338,009
支出総額	2,539,540
差引残高	798,469

(単位:円)

【収入】 ▲は減を表す (単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	付 記
1 会費	690,700	649,606	▲ 41,094	
2 賛助会費	380,572	338,996	▲ 41,576	菅地区社協賛助会費から
3 交付金	815,700	787,600	▲ 28,100	
4 共同募金分会費	97,445	97,366	▲ 79	
5 寄付金	30,000	50,000	20,000	菅フリーマーケット福祉応援金
6 雑収入	60,000	2,385	▲ 57,615	預金利息、他
7 繰入金	0	900,000	900,000	特別会計より繰入
8 繰越金	512,056	512,056	0	
合 計	2,586,473	3,338,009	751,536	

【支出】

▲は減を表す (単位:円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	付 記
1 会議費	50,000	70,954	20,954	総会、役員会、常任理事会等
2 事務費	430,000	419,950	▲ 10,050	
3 活動費	1,324,000	1,227,292	▲ 96,708	
4 地域福祉推進費	183,000	118,000	▲ 65,000	
5 社会福祉のつどい行事費	360,000	337,374	▲ 22,626	
6 社明運動活動費	69,700	67,807	▲ 1,893	余剰金 26,339 円の返還を含む
7 負担金	60,000	60,000	0	多摩区社協会費
8 旅費	20,000	20,000	0	
9 保険料	30,600	26,950	▲ 3,650	ボランティア活動保険
10 渉外費	50,000	140,000	90,000	小学校卒業式等祝金
11 積立金	0	0	0	
12 予備費	9,173	51,213	42,040	能登地震寄付
合 計	2,586,473	2,539,540	▲ 46,933	

令和7年度菅地区社会福祉協議会 一般会計 予算書

(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

【収入】

▲は減を表す（単位：円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	付 記
1 会費	690,700	649,800	▲ 40,900	
2 賛助会費	380,572	340,000	▲ 40,572	菅地区社協賛助会費の約7割相当
3 交付金	815,700	816,600	900	
4 共同募金分会費	97,445	97,500	55	
5 寄付金	30,000	50,000	20,000	菅フリーマーケット福祉応援金
6 雑収入	60,000	3,000	▲ 57,000	預金利息など
7 繰入金	0	0	0	
8 繰越金	512,056	798,469	286,413	
合 計	2,586,473	2,755,369	168,896	

【支出】

▲は減を表す（単位：円）

科 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	付 記
1 会議費	50,000	60,000	10,000	総会、役員会、常任理事会等
2 事務費	430,000	420,000	▲ 10,000	
3 活動費	1,324,000	1,384,000	60,000	
4 地域福祉推進費	183,000	198,000	15,000	
5 社会福祉のつどい行事費	360,000	360,000	0	
6 社明運動活動費	69,700	69,700	0	「社会を明るくする運動」多摩区推進委員会の活動
7 負担金	60,000	60,000	0	多摩区社協会費
8 旅費	20,000	20,000	0	
9 保険料	30,600	26,950	▲ 3,650	ボランティア活動保険
10 渉外費	50,000	140,000	90,000	小学校卒業式他祝金
11 積立金	0	0	0	
12 予備費	9,173	16,719	7,546	
合 計	2,586,473	2,755,369	168,896	

◆◆◆ 東菅小学校・福祉体験学習 ◆◆◆

東菅小学校の4年生108名が、令和7年6月20日(金)に福祉体験学習を行いました。

今回、皆さんが体験したのは、疑似体験セットを装着して決められたコースを歩く「高齢者体験」と車椅子に乗る人・押す人に別れて行う「車椅子体験」です。

菅地区社会福祉協議会からは大澤会長を始め23名がお手伝いに参加し、多摩区社会福祉協議会から高齢者疑似体験セットと車椅子を借りて体験学習を実施しました。

最後に、今回の学習を指導された海野先生からは「またこのような体験学習を行いたい」との感想がありました。



「高齢者」の体験



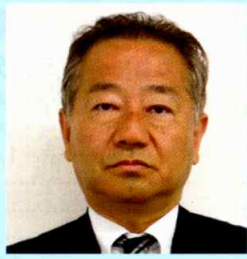
「車椅子」の体験



大澤会長と障害者福祉部原島部長の挨拶

新役員(副会長)紹介

菅地区社会福祉協議会で副会長の交代があり令和7年度総会において菅町会副会長・安藤勝也氏が承認されました



◆◆◆お知らせ◆◆◆

第20回菅地区「社会福祉のつどい」

日時：令和7年11月29日(土)

12時30分から

場所：東菅小学校アリーナ(体育館)

俳句

南菅いこいの家
指導 葛野 良子

一眼レフ腰で構える秋日和

中村由美子

古都巡る買ひてすぐさす白日傘

池田 光子

冬日指す屋根に猫ゐる谷中町

相沢 偕子

短歌

菅いこいの家
指導 村田 忠和

五年間無償で借りた畑終い

ブドウの棚の枝切り落とす

村田 忠和

花吹雪川面をゆつくり流れゆく

短い春を名残惜みつ

小松 君子

ミミリのコンクリのすき間にすみれ草

どこから来たのどうしてここに

相楽富美子

レッツ・トライ

～6月度ありのみ会から～

キーマカレーとナスの揚げ浸し



献立

- ・キーマカレー
- ・おかひじきとカニカマのゴマドレ和え
- ・タケノコとしめじのゴマ油炒め
- ・もずくと卵のスープ
- ・お新香
- ・デザート(梅ゼリー)

作り方

- ①野菜はすべて細かく刻む その後、炒める
- ②おかひじきは、やわらかくなるまで茹でる
- ③タケノコは茹でたものを使用し、乱切りしてからゴマ油で炒めて麺つゆで味付けし、削り節を混ぜる

スタッフのコメント

6月というのに暑い日々です。
今回は野菜たっぷり、栄養たっぷりのお料理を作ってみました。
ほとんどの方が完食されましたので、とても嬉しかったです。

材料＜キーマカレー＞ (5人分)

・合挽肉	400g
・玉ネギ	大1個
・人参	1/2本
・ズッキーニ	1本
・パプリカ	1個
・トマト	1個
・ピーマン	1パック
・エリンギ	2本
・ニンニク	1切
・ガラムマサラ	少々
・ジャワカレー	半箱

賛助会員加入のお願い

※賛助会員とは※

「健康で幸せが守られる明るい福祉のまちづくり」を目指して、多摩区社会福祉協議会と多摩区の五つの地域社会福祉協議会(登戸、菅、中野島、稲田、生田)が進める福祉活動の趣旨に賛同いただき財政的に支援していただくを皆さまです。

※会費のつかわれ方※

- ◇ひとり暮らし高齢者の会食活動
- ◇高齢者のふれあいデイサービス
- ◇子育て家庭のふれあいサロン
- ◇社会福祉のつどい開催ほか

※加入の方法※

賛助会費は一口千円で何口でも。
菅地区民生委員児童委員の方々が呼びかけいたします。

連絡先・多摩区社会福祉協議会

☎93515500

コラム

「私の二万歩」

「目標二万歩」周りからは歩き過ぎと言われて10年、このところ八千歩にしようと思いついていますが未だに二万歩、歩いていません。

今日は少し疲れているな、と思いついて歩き始める時もありますが徐々に気分が上がってきます。

帰宅の行程を計算に入れ目標達成できると思った所で引き返します。毎日同じコースでは飽きてしまうので、3つのコースを設定し、その日の気分を決めます。悪天候で外出不可能となればその分は数日かけて取り戻します。

マイブームがあり、菅から稲城市にかけての三沢川土手通りを歩くことです。車が走らず安全な散歩道で「自然を楽しむこと」も良いですが自然の多い菅仙谷で生まれ育った私には当たり前の事。そこで途中に架かる橋の名前を憶えて次々辿っていくことにしました。

まず仙谷出口に架かる指月橋、次は新三沢川の新指月橋・城下橋。菅地区はここまでは次からは稲城市です。天神橋・新田橋・矢野口橋・西の橋・幸方橋・西方橋・堺橋・本郷橋・馬橋そして欄干橋。この橋の袂には延命地藏尊があります。お参りを済ませて次は水車橋・亀山橋・稲城中央橋と続き、ここまでくれば軽く二万歩は達成できます。後のコースは別の機会に、ということに。

84歳いつまで歩けますかね。橋の名前を忘れないようにしたいとね。

原島 護